

第61回北海道小学校長会

総会・研修会 2018.5.14

会長就任 挨拶



只今、会長としてご承認いただきました札幌市立発寒西小学校校長の本間達志でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

第61回北海道小学校長会総会・研修会の開催に当たり、ただ今、ご承認いただきました平成30年度の役員を代表しまして、ご挨拶申し上げます。

はじめに、本日、ご来賓といたしまして、北海道教育委員会 教育長 柴田 達夫様、北海道中学校長会 会長 楯本直樹様、北海道PTA連合会会長 青田基様をはじめ、北海道小学校長会が、日頃より「チーム北海道」としてご支援いただいております教育関係団体の皆様、そして、歴代の道小会長及び役員の皆様のご臨席を賜りましたことに、厚くお礼申し上げます。

また、新年度が始まりまだ1か月余りのお忙しい中、全道各地より総勢 100 名にも及ぶ代議員・理事の皆様方にお集まりいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

さて、この北海道小学校長会は、昨年度、昭和32年の発足から60年の節目を迎えた伝統ある組織であります。これまで、北海道の教育が幾多の困難に直面する中、「正論を以って正道を歩む」という理念の下、校長の職能向上と北海道教育の振興・発展を図ることを目的として、60年という長きにわたって活動を行ってまいりました。全道の会員一人一人が北海道教育向上のために、真摯に取り組を進めていらっしゃいますが、今後も、このような伝統を引き継ぎ、皆様と力を合わせながら努力を積み重ねてまいりたいと考えております。

昨年12月18日には、ご来賓の皆様、歴代の会長・副会長の皆様をはじめ、多くの関係者の皆様にご出席いただき、創立60周年の記念式典をとり行いました。

各学校におかれましては、2020年度から完全実施される新学習指導要領や今年度からの移行措置への円滑な実施に向けて、社会に開かれた教育課程の推進、指導体制の整備、校内研修の充実等に取り組んでいるところかと思えます。子どもたちには、変化の激しい時代を生きていくた

めに、基礎的な知識・技能を身に付けるとともに、それらを活用した思考力・判断力・表現力、主体的に学ぶ豊かな人間性などが求められています。

こうしたことを踏まえ、北海道小学校長会では、近年、本道教育の質の向上を目指す上で、時代の要請に応える「授業改善」が重要課題であると主張してきました。各学校においては、校長のリーダーシップの下、教師一人一人が授業研究を通して研鑽を積み重ね、授業力の向上に努めていることと思います。

その一方では、今日、学校が抱える問題は、複雑化・多様化しており、いじめ・不登校などの生徒指導上の問題への対応、貧困・児童虐待などの課題を抱えた家庭への対応、特別な教育的支援を必要とする児童への対応、保護者へのきめ細かな対応など、様々な課題が山積しております。

さらには、子どもと向き合う時間の確保や時間外勤務等の縮減など学校における働き方改革の推進、教職員定数の改善、服務規律の徹底なども喫緊の課題となっております。

私たち校長は、こうした教育改革の推進や教育課題に立ち向かっていかなければなりません。時代の変革期を迎えている今だからこそ、これまで以上に北海道小学校長会の存在意義が問われているとも言えます。

このような中、10月4日・5日に、第70回全国連合小学校長会研究協議会北海道大会が第61回北海道小学校長会教育研究函館大会を兼ねて函館市の「函館アリーナ」を全体会場として、開催されます。大会主題「新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く日本人の育成を目指す小学校教育の推進」、副主題「ふるさとの地から世界を見つめ 新しい社会の形成に向けて挑戦する子どもを育てる学校経営の推進」の下、研究協議が進められます。全国から2,400名を超える校長が集い、教育の現状を語り合い、全国の教育の質の向上に向けて、校長としての研鑽を積む場となります。北海道小学校長会は、8年に1度訪れる全連小大会の開催ブロックとして、充実した大会になるよう、函館市小学校長会が中心となり、準備を進めています。前回の北海道札幌大会では、「分科会の充実こそが最大のおもてなし」という合言葉の下、大会を成功裏に導いております。今年度も、大会の成功に向けて、道小の総力を結集し、一丸となって全国の校長先生を迎えたいと考えています。

本日までご出席の皆様は、それぞれ各地区のリーダーとしてその重責を担われています。地域による教育事情は様々かと思いますが、各地区校長会が道小という組織を通して、今後も、大同団結

していくことが大切であると考えております。それが全国連合小学校長会の活動の充実にもつながっていくと確信しております。

これからも、この道小という組織を活性化させるとともに、北海道教育委員会、北海道中学校長会、北海道PTA連合会、民間教育団体等の教育関係諸団体などとも連携を図りながら、「未来を見据え、チーム北海道として進む道小」として北海道教育の充実に努めてまいりたいと考えております。

結びになりますが、北海道小学校長会は、本道教育の具体的な問題や課題に対して積極的に取り組み、子どもたちの成長と本道の教育に責任をもつ校長会として、全道の校長先生方と平成30年度の活動を推進してまいりたいと考えております。

ご来賓の皆様におかれましては、本会の発展のために一層のご支援をお願い申し上げますとともに、ここに参加していただいているすべての皆様のますますのご健勝をお祈り申し上げ、私の挨拶といたします。

本日の総会・研修会、どうぞよろしくお願ひいたします。